

一般社団法人  
北九州市建設業協会



北九州市  
CITY OF KITAKYUSHU

# 包括的な連携協定の締結について

令和8年5月13日（水）

# (一社) 北九州市建設業協会について

## 一般社団法人 北九州市建設業協会

**目 的** 北九州市内で建設業を営む企業が会員となり、建設業の技術近代化及び時代に対応するための経営の合理化を図り、関係各種法令を厳守し併せて公共社会福祉の増進に寄与する。

**事 業** 建築・土木・道路・河川・トンネル・橋梁・砂防  
**会員数** 140社

### 建設業の役割

○社会インフラの整備・維持管理



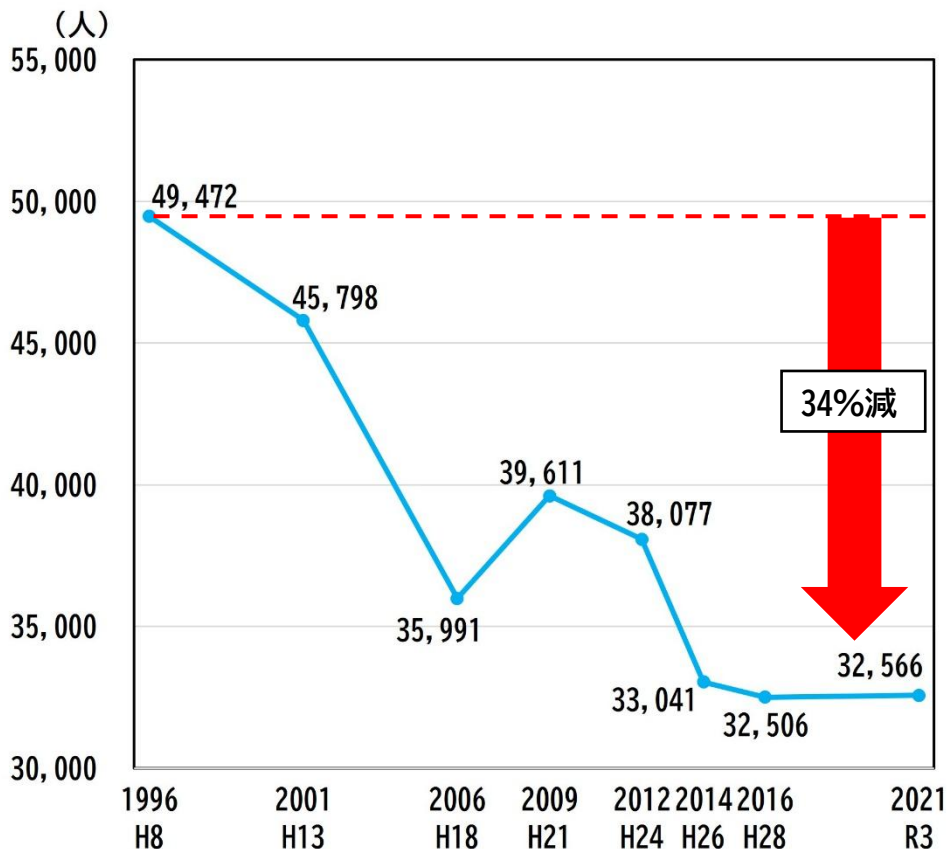
○災害時の地域の守り手



# 北九州市の建設業の現状

## 市内建設業従事者数の減少

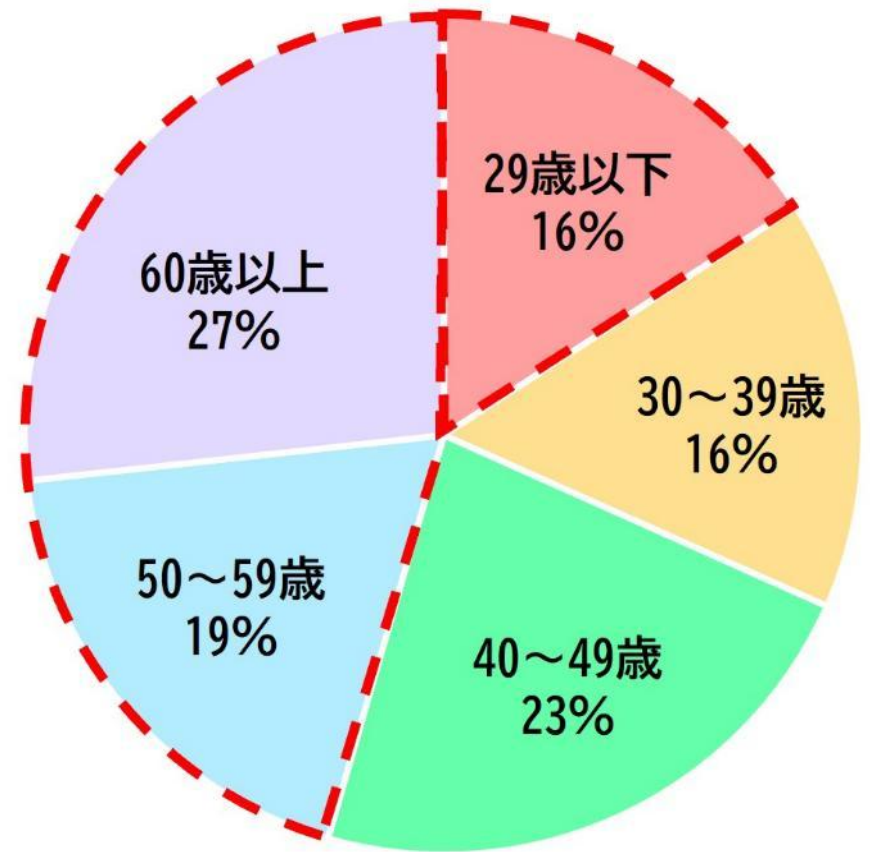
1996 (H8) ⇒ 2021 (R3) 25年間で▲約34%



【出典】 H8・13・18 総務省統計局「事業所・企業統計調査」  
H21・26 「経済センサス基礎調査」  
H24・H28・R3 「経済センサス活動調査」

## 市内建設業従事者の年齢構成

50歳以上が多い (46%) 29歳以下が少ない (16%)



【出典】 総務省統計局「令和4年就業構造基本調査」

従事者数が減少し続けると、インフラの整備や維持管理、災害対応が困難

# 連携協定の目的

一般社団法人  
北九州市建設業協会

×

 北九州市  
CITY OF KITAKYUSHU

連携協定



一般社団法人北九州市建設業協会は、北九州市とともに

地域社会の課題解決

持続可能なまちづくりの推進

地場建設産業の健全な発展

連携して取り組んでいきます。

# （一社）北九州市建設業協会との連携協定について

## 【連携事項】

- （１）建設業の次世代を担う人材確保、育成及び情報発信の強化
- （２）建設業を取り巻く諸課題に対する相互協力
- （３）災害対応の強化やDX・GXの推進など相互協力



官民連携した建設業の魅力発信



市と協会の意見交換



豪雨災害への対応



ICT建機の活用

# 連携事項 (1)

## 建設業の次世代を担う人材確保、育成及び情報発信の強化

喫緊の課題である次世代を担う地元建設業の人材不足に対応するため、裾野の広い人材の確保及び育成に向けた取組や情報発信を一層強化します。

【今後の取組 (イメージ)】  
官民連携で、建設業の更なる魅力を発信



ゆめみらいワークでの建設業PRブース



建設業協会と連携した現場見学会



## 災害対応の強化やDX・GXの推進など相互協力

地域社会の活性化及び安全で安心なまちづくりの推進に向け、災害対応の強化やDX・GXなど、相互協力を行います。

### 【今後の取組（イメージ）】

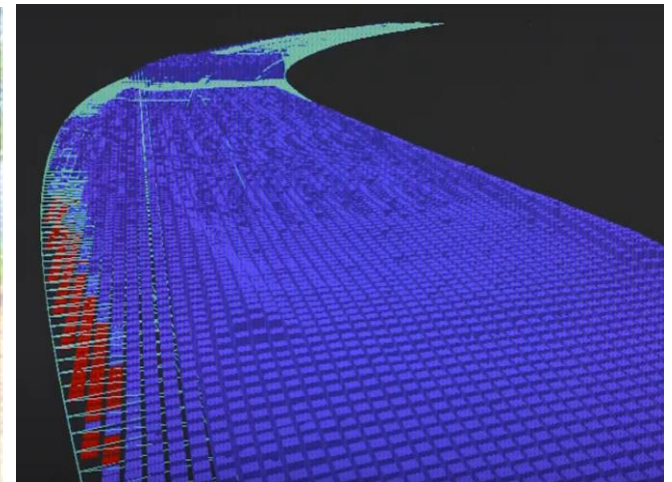
- ・ 災害への柔軟な対応
- ・ ICT建機や3次元モデルなど、デジタル技術を活用した生産性向上



豪雨災害への対応



ICT建機の活用



3次元モデルの活用

北九州市は、一般社団法人北九州市建設業協会の皆様をはじめ、  
今後も裾野の広い建設業界の皆様とともに、

中長期的に建設業との連携を深め、

北九州市の持続可能なまちづくりを推進

一般社団法人  
北九州市建設業協会



北九州市  
CITY OF KITAKYUSHU